



法人化20周年を記念し 社会福祉大会

訓子府町社会福祉協議会法人化20周年を記念した社会福祉大会が11月8日、福祉関係者約140人が参加して、町公民館で開かれました。式典では、社会福祉事業功労者(団体)として古谷信雄さん(西幸町)らに表彰状が贈られました。

記念講演では、北海道社会福祉協議会理事の川本俊憲さんが「安心して暮らせる地域福祉とボランティア」と題して講演しました。



食育目的に「訓子府を食べよう」実施

「食育」「地産地消」を目的とした訓子府町グリーン農業推進協議会(中沢洋充会長)の「訓子府を食べよう」が今年も11月7日、訓子府小学校で行われました。

5年生児童54人が農業者から「米の生育にとって重要な時期は」などの話を聞きながら、地産産物のじゃがいも、玉ねぎなどを活用して豚汁を作り、おいしそうに食べていました。

料理講習会を開催

第2回農産加工室講習会が、10月21日、28日、30日にくる・ネップで開かれ、38人の方が地場野菜でニョッキやピクルスなどを作りました。

地場農産物を使った加工品開発につながればと、元農業改良普及員で野菜ソムリエの小林清美さんを講師に今年から始まった講習会です。

当日は、食材であるじゃがいもの新品種「スノーマーチ」を生産者が紹介、参加者からは「最も身近な地元の人にもっとPRすべき」と意見が出され、お互いを結び付ける良い機会となりました。



地場産農産物をもっとよく知ってもらうために

個人・団体の功績をたたえ功労者等顕彰式



訓子府町功労者等顕彰式が11月3日、町公民館で行われました。町顕彰条例による受賞者が、功労表彰4個人、善行表彰3個人、さらに奨励賞規則による受賞者が1個人。

また、町教育委員会の文化・スポーツ奨励賞は2個人9団体の方が受賞されました。

式では、一人ずつ表彰状などが手渡され、会場に訪れた方は、受賞者をお祝いするとともに今後の活躍を願っていました。

まちのわだい



居武士小学校



訓子府幼稚園



若がえり学級芸能発表



秋の文化祭芸能発表

園児からお年寄りまで舞台上で熱演

文化・芸能の秋にちなみ、若がえり学級芸能発表が10月28日、幼稚園の発表会が11月3日、居武士小学校学芸会が11月9日、幼稚園の発表会が11月16日それぞれ開かれました。

民謡やカラオケなどお年寄りが熱演。また、園児や児童の劇や遊戯など日ごろの練習の成果に、訪れた人から大きな拍手が送られていました。

図書館から 新しい本が入りました

サンタのいちねん トナカイのいちねん
きしら まゆこ/絵・作

絵本

クリスマスまでの一年間、サンタとトナカイは、何をしているのかな?二つのお話が真ん中でつながる楽しいクリスマス絵本。

正義で地球は救えない
池田清彦+養老孟司/著

一般書

あまりに無益な「CO2排出量削減」キャンペーン、ひどく不合理な「自然の生態系保護」政策。「ほんとうの環境問題」とは何かを考えるための一冊。

聖女の救済
東野 圭吾/著

小説

会社社長が自宅で毒殺された。湯川が推理した殺害方法は、「虚数解」。「容疑者Xの献身」から3年。今度のガリレオの敵は、女!

ご寄贈ありがとうございます

「日出みその会」がみそ25kgを給食センターに

日出みその会(杉田るみ子会長、会員13人)から11月14日、給食センターに手づくりみその寄贈がありました。寄贈されたみそは、25kgで、会員が栽培した大豆で造られました。給食センターでは12月上旬に給食メニューで使う予定です。

みその会は、この日くんねつぶ静寿園にも寄贈しました。

210人が力泳 KAPPA マスターズ開催

「第14回 KAPPA マスターズ水泳大会」が、11月9日温水プール「KAPPA」で開かれました。訓子府をはじめ道内各地から210人が参加し、水しぶきを上げながら力強く泳ぎ、自己の記録に挑戦しました。